

# 細河地域 コミュニティニュース

第6号

平成22年8月1日

細河地域  
コミュニティ推進協議会

● 22年度 協議会総会

- 議案
- 一、平成二十一年度事業報告
  - 一、平成二十一年度会計報告並びに会計監査報告
  - 一、販売事業報告並びに会計監査報告
  - 一、平成二十二年度事業計画
  - 一、平成二十二年度事業予算
  - 一、役員改選・その他

細河地域コミュニティ推進協議会、  
平成二十一年度総会が五月三十日  
(日) 細河コミュニティセンターに  
於いて開催されました。協議会会員  
並びに市関係職員および賛助会会  
員等、出席者四三名により開催され  
ました。

左記議案について、審議し可決承認  
されました。

## 二十二年度総会の開催

**21年度事業 決算総額 6,365,309円**

事業名	決算額	概要
拠点施設管理事業	275,675円	自然環境、地場産業の活性化を図る為、みどりの郷観光案内所の管理、運営を行う。
子供安全対策事業	195,300円	子ども110番の小旗、ステッカーを整える。
細小校庭自動灌水装置設置事業	798,000円	芝生管理に節水型灌水システム導入設置。
農園芸リサイクル事業	100,023円	剪定枝の堆肥化の研究。
街路灯強化事業	1,103,142円	植物に優しく防犯効果のあるブルーライトを設置。
ホタル育成事業	100,000円	ホタル育成し観光客の誘致を図る。
観光振興構想策定事業	993,720円	自然環境・歴史・伝統・地場産業を考慮した新たな魅力を引出す為、大阪大学と共同にて調査、構想策定。
地域活性推進事業	737,618円	自然環境・地場産業の活性化を図る為、散策ルートの整備を行う。
レンタサイクル誘致事業	15,400円	細河にレンタサイクル施設誘致についての調査研究。
高齢者等配食サービス事業	1,176,683円	高齢者等に弁当を宅配し声かけ、見守りを行い同時に社会参加も促す。
遊休地活用整備事業	390,000円	高齢者等の健康の増進と生きがいを図る為グランドゴルフ場の整備。
健康講座開催事業	55,000円	地場産品を利用して料理教育と健康運動の指導講座の開催。
コミュニティ誌発行事業	124,053円	推進協議会の活動を広く住民にPRする為、細河全戸に配布。
ホームページ管理事業	100,695円	最新の地域情報を適時に広く発信、地域PRの主力媒体の維持管理。
地域観光マップ作成事業	200,000円	細河地域来街者への散策手引き、案内マップ作成。

**22年度事業 総予算額 6,000,000円**

事業名	予算額	概要
子どもの安全に対する事業	50,000円	学校と地域住民が連携して防犯講習会開催・安全マップの作成
細小芝生自動灌水装置設置事業	756,000円	校庭(未設部)の芝生管理に節水型灌水装置設置
コミュニティ誌発行事業	170,000円	推進協議会の活動内容を地域住民にPRする
ホームページ維持管理事業	130,000円	地域情報の迅速な伝達および地域の観光資源のPR
細河の自然を守る事業	216,000円	ホタル育成推進・エコ資源化(剪定枝)研究・地域資源の活性化
街路灯ブルーライト化事業	854,000円	植物類に優しく防犯効果のある青色街路灯の設置
細河地域活性化推進事業	2,954,000円	自然環境地場産業を活用し地域活性化・観光案内所運営管理・散策路の整備・メロディーチャイムの復興・特産物販売
高齢者等配食サービス事業	810,000円	手作り弁当を宅配し同時に声かけ、見守りを行う
メタボリックシンドrome予防教室事業	60,000円	メタボに対する正しい知識、生活習慣の習得など地域自然食材を活用した健康講座の開催

## 事業計画について

### 総務会

本年の総会は役員改選の年で一部の交代はありましたが他の役員は留任して頂き、新入会員も増え四十五名と賛助会員四十三名(配食ボランティア十一名・野菜販売十八名・展示販売十五名)と関大生六名と市サポーター五名の合計九十九名にて二十二年度事業の実施に取り組んで行く事を確認しました。毎月定例総務会を開催し、各部会

の事業進捗状況や予算の執行状況、地域の要望等を検討協議し、来年度の計画を策定して行きます。皆様、ご意見・ご要望等が有りましたら、各地域のコミュニティ推進協議会会員にご相談ください。

各地域の協議会会員は左記の通りです。各地域の協議会会員は左記の通りです。各協議会会員は、各自の地域の要望等を検討協議し、来年度の計画を策定して行きます。皆様、ご意見・ご要望等が有りましたら、各地域のコミュニティ推進協議会会員にご相談ください。

### 吉田地域

柏木博・森新二・藪内一典  
藪内由美子・山庄司亮滋  
山本浩巳

### 東山地域

川田まなみ・小坂恵次・谷向晴男  
中尾好美・法貴啓子・山脇英生  
渡辺辰也・法貴聰公

### 中川原地域

田中壯一・西野佳彦・西村章  
藪内勝美

### 古江地域

谷端隆・橋本肇

### 北古江地域

今仲貞雄・岩崎勇・大畑俊三

### 南鼓ヶ丘地域

中西正義・吉岡加津子

### 古江地域

金子昌義

### 木部地域

下村安正

### 千野登志子

中島史郎  
秦孝雄

### 新宅地域

山野剛志  
中森正也

### 梅の木地域

川井誠一・岸田和彦・濱田和利  
安本三代子・矢野哲夫

### 伏尾地域

貝元勝利・巽博一

### 篠崎純士

井上勇人・岡本隆寿・岡本直文  
篠崎純士・中西史三・溝口正孝



## 教育部会

本年度の教育部会の事業としまして、昨年から二ヶ年事業として進めてきた細河小学校グランド芝生の灌水事業の二期目となります。今回で自動灌水事業は全て完了し、校庭の芝生については、人手による灌水作業に頼らなくてもよく、降雨の場合は自動的に動作が停止するセンサーも備えており、省資源に貢献できる優れものです。

次に子どもの安全対策としまして昨年度子どもも一一〇番のステッカーや小旗等の更新をしてまいりました。今年度につきましては以前に作られた地域安全マップが地域の移り変わりとともに、見直しが必要となり本年度に調査を行い新しく地域安全マップを作製配布したいと考えています。又、専門の講師を招き、新しい地域安全マップを作成する意識の向上を図り地域全体で交通事故や犯罪ゼロの町になるよう願っております。



● ● 細小芝生自動灌水設備

## 住宅環境部会

最後に住宅環境の改善事業として、樹木の剪定枝の処理活用問題ですが、専門講師を招き研究していく予定です。

今後、細河地域産業の一役ともなればとの思いにて、取り組んでいきます。住宅環境についてのご意見ご要望等、有りましたら協議会に申し出て下さい。



● 細河散策案内板



● ハイキング道標

## 地域観光部会

本年度事業につきましては継続事業となるハイキング道の整備事業、五月山から細河に通じるルートの整備と主要ポイントに案内標識の設置を行います。

又、観光客を細河へ呼び多くの人に細河を知つてもらう為に十一月初旬に関西大学の協力による細河スタンプラリーを計画しています。地元細河の方にも大いに参加頂き成功裏に終わる行事にしたいと考えています。その昔、細河に流れていました音楽（メロディーチャイム）を復活させます。毎日午前十一時・午後4時には昔懐かしいメロディーが細河に流れ、観光の一役になるものと思つております。



● ● ブルーライト  
防犯街路灯

## 福祉部会

福祉部会は継続事業となる「配食サービス」と「メタボリックシンдром予防教室」のイベントを計画しています。配食サービスは、現在週一回、水曜日の昼食を約三十五食実施しています。今年度は有償ボランティアの募集に力を入れて行きたいと考えています。ボランティアの人員が増えれば、週二回の検討も出来又、地域に広く配食サービスが出来れば「見守り」「声かけ」も、更有意義になっていくことでしょう。

「メタボ予防教室」は細河で作られている野菜を中心とした食事や自然がとても美しい風景の中でのウォーキングなどで、細河の空気を満喫し、満足して頂けるものと思っています。



メタボ予防教室



メタボ予防教室



配食事業調理風景



今年度事業としては、前年度から継続事業となる地域「ミニユーテイ誌（第6号・第7号）」発行があります。従来、A4判白黒印刷4頁でありましたが第6号からA4判カラーフ印刷6頁にグレードアップし、できるだけ地域のニュースを幅広く掲載し地域の多くの人に興味を持ち読んでいただこうと考えています。又、昨年度細河みどりの郷ホームページをリニューアルし充実したものとなり校区内・市内・関西圏・さらに全国に細河をPRすべく、できる限りまことに情報の更新作業を行い、さらに意義のある情報発信媒体と致しく考えております。

ホームページの更新

広報誌（カラー）発行



## 広報部会

## 販売部会

毎度ありがとうございます。二十二年度から販売部に予算が下りる事になり、「みどりの郷案内所」の展示販売場の棚の整備、それに野菜即売場の施設設備の充実に予算を使用することになります。今年は一月から四月にかけ非常に雨が多く、野菜の種まきや、植え付けが出来ず品薄となりご来場頂きました皆様に大迷惑をおかけしました。今後、三年目を迎えるても昨年同様、池田北校・園芸高校・賛助会員等、皆様の協力のもとに、地域観光の一つとして「安心・安全・新鮮・安価」の初心を忘れる事無く、本年度も頑張って行きたいと思います。

展示販売棚新設



盛況の地場野菜即売



## 大阪で一番！ 「世界に誇れる安全で安心なまち池田」をめざして!!

**防犯**

### 地域情報コーナー 細小校区犯罪発生状況(H22/1/1～)

- 空き巣 0件
  - 自動車部品ねらい 2件
  - 車上ねらい 3件
  - ひったくり 1件
- 駐車中の自動車のガラスを割りカーナビなどをねむす。



**空き巣の手口は……** 侵入口は掃き出し窓の「ガラス割り」が一番多い。対策は補助錠をつけて侵入までの時間を稼ぎましょう。次いで多いのが「鍵のかけ忘れ」。ごみ出しなど短時間の外出が狙われます。

**防災****細小校区防災避難場所**

- ・伏尾会館 伏尾町 11-8
- ・吉田会館 吉田町 227
- ・東山会館 東山町425-1
- ・細河コミュニティセンター 東山町 617-1
- ・人権文化交流センター 古江町 523-1
- ・児童館 古江町 421
- ・古江町自治会館 古江町72
- ・中川原会館 中川原町 6-57
- ・細河小学校 中川原町 498
- ・JA細河支店 中川原町 331-1

\* 市防災ハザードマップを参考に最寄りの避難場所を利用ください。



**放火事件多発中……** \*家の周りには新聞紙などの燃えやすいものを置かない。\*物置や車庫は外部から侵入できない様に鍵をかける。\*ごみは必ず決められた日の朝に出す。\*夜間、家の周りは街灯などをつけ明るくしておく。\*自転車・バイクは目立たないところに置く。



大阪が提供する「安まちメール」に登録しませんかひったくりや子どもに対する声かけ事案の『犯罪発生情報』と『防犯対策情報』を、あなたの携帯電話にリアルタイムでお知らせする情報提供サービスです。登録は、『大阪府警察』で検索し画面の表示に従ってください。

池田市市民安全実行委員会は、地域で活動する《安全・安心なまちづくり》を応援します。

# 細河歴史・文化遺産

## 陽松庵沿革 福本高芳住職文



陽松庵

陽松庵は江戸中期の曹洞宗の名僧、天桂禪師によって再興され、諸堂伽藍の整った名刹です。創建は観応二年（一三五一年）京都天竜寺を開いた臨済宗の夢想疎石と言われるが、三百年後には廢寺同様となり、陽松庵という額が残っていただけと云います。正徳二年（一七一三年）天桂禪師に深く帰依した木部の牡丹屋 下村小兵衛氏が禪師のために広い土地提供、更に徳島藩主蜂須賀宗英の指示で、家老の淡路城主稻田九郎兵衛種栄が淨財寄進して伽藍を建立し、天桂禪師を開山として享保六年（一七二一年）に再興され、天桂派の根本道場とし、此所を自分の墓所と定めました。天桂禪師の後は直指玄端禪師が二世となり、享保二十四年（一七四四年）には

経藏を元文四年（一七三九年）客殿と庫裡を建立し、さらに延享元年（一七四四年）には

鐘楼と回廊が新築されて、諸堂伽藍が整備されました。天桂直指の両師の名声を慕つて、全国から雲水が参集、陽松庵は天下の大道場の観を呈しました。そして宝暦二年（一七五三年）には寺格を随意会地、幕末の天保二年（一八三一年）には常恒会地と上げ、天桂門下の拠点寺院として発展しました。その後、年を経ること二七〇年道場としての面目を護持して今日に至っています。現在は曹洞宗認可参禅道場として、坐禅堂を一般に解放し、毎日曜日午前九時半から参禅会（坐禅）を行っています。誰でも参加できます。三三世 加藤良道大和尚は境内地に靈園を造成して、無担家の寺の基盤を整え伽藍の大修築を行いました。ところが平成七年に起きた阪神淡路大地震のため、本堂他全伽藍が半壊となりましたが、現

細河みどりの郷案内所（細河地域コミュニティ推進協議会事務所）内部の改修を行いました。建物内は全てバリアフリー、事務室は合理的に作業が出来るようワンフロアにし、関係先との打ち合わせ、来客対応、部内会議等も充分なスペースを設けました。又隣室の地産物展示販売室も展示棚を統一し、中央部は来客の休憩スペースを設け機能的又美観的に充実致しました。皆様是非お立ち寄り下さい。お待ちしております。

細河みどりの郷案内所

リユースアル オープン

みどりの郷  
観光案内所



協議会事務室